

アイリッジ、iOS 関連技術者のためのカンファレンス 「iOSDC Japan 2025」にゴールドスポンサーとして協賛

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、2025 年 9 月 19 日（金）～21 日（日）に開催される iOS 関連技術者のためのカンファレンス「iOSDC Japan 2025」に、ゴールドスポンサー & T シャツスポンサーとして協賛します。アイリッジではアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」の SDK 提供およびマーケティング効果の高い O2O/OMO アプリの受託開発において iOS での開発を行っており、iOSDC Japan には 2018 年より協賛しています。



iOSDC Japan 2025 開催概要

日程	2025 年 9 月 19 日（金）～21 日（日）
場所	有明セントラルタワーホール&カンファレンス+オンライン（ニコニコ生放送）
対象	iOS 関連技術およびすべてのソフトウェア技術者
主催	iOSDC Japan 2025 実行委員会（実行委員長 長谷川智希）
Web サイト	https://iosdc.jp/2025/
公式 X（旧：Twitter）	@iosdcjp

アイリッジでは今後も、iOS エンジニアコミュニティへの貢献を継続してまいります。

アプリビジネスプラットフォーム「APPBOX（アップボックス）」(<https://iridge.jp/service/appbox/>)



「APPBOX」は、外部システムや各種他社ツールとの連携を前提とした設計思想を持つ、拡張性に優れたアプリビジネスプラットフォームです。必要なモジュールを組み合わせることで、アプリ開発や既存アプリの機能拡張と、アプリの運用・マーケティング施策が行えます。「APPBOX」は以下の 5 つの価値を提供します。

1. 標準機能で素早いアプリ立ち上げ

最短 1 ヶ月でミニマム機能のアプリを開発し、アプリ利用者が増えてきたらカスタマイズ（スクラッチ開発に移行）も可能です。

2. 工数/工期を抑えたカスタマイズ

モジュールの活用により通常のスクラッチ開発に比べて最大 3 割程度の工数を削減します。

3. ベンダーフリーで内製化も妨げない機能拡張

ベースとなるアプリの開発元を問わず本格的なエンタープライズ型同様の機能追加がおこなえます。

4. 高速 PDCA を可能にするマーケティング支援機能

全画面のレイアウトをアップデートなく変更でき、その効果はもちろん、プッシュ通知等も AB テスト可能です。

5. 「APPBOX コネクト」をはじめとする柔軟な他社連携・カスタマイズ

データ連携部の手続きを共通化し、会員システムや POS との連動アプリも通常より簡単に開発できます。

株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

アプリビジネス支援では OMO*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の 1 億超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」が主カブダクトです。

*Online Merges with Offline：オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社の Qoil と連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。